

鹿市医郷壇



497

樋口 一風 選

兼題「入学（にゆがつ）」

天

上町支部 吉野なでしこ

頑固爺も目尻ゆ下げちよっ入学式

(唱) 大人せらしゆなつた児が頼もしゆし

(評) 春になるとよく見られる風景です。

愛しい孫が、今日は晴れの入学式に、少し大きめの制服を着て爺ちゃんに挨拶に

きました。小さかったあの孫がこんなに大きくなつたかと、感慨も一人のこと

思います。

爺ちゃんが目尻を下げてデレデレして

喜んでいる様子が分かります。下五に入

学式があると、句の坐りが良くなります。但し厳密に言うと、下五の「入学式」が「卒業式」でも、句が成り立ち「題が動く」と言いますが、この兼題の性質上しかたのないことで、これでいいです。

地

清滝支部 鮫島爺児医

大学の入学く祝つ祖父も舞つ

(唱) 久か振り出た昔の十八番

(評) 待望の医学部に入学でしょうが、あの謹厳な祖父も、入学祝いの席で嬉

しさのあまり、十八番の踊りを披露しました。爺さんの喜びがよく分かる句

です。無駄な言葉が無くてよく纏まっています。

人

飛脚子一郎

病床の窓から見ゆい新入生

(唱) ピカピカん子い元気を貰つ

(評) 新入生と病人との因果関係があまりよく分かりませんが、病床から見える

新入生ははつらつとして元気に満ちてい

ます。ベッドに臥せている身には羨ましくも、微笑ましくも映ります。ピカピカの一年生から少し元気をもらいました。

五客一席 伊敷支部 谷山五郎猫

入学式き何処かで耳に鹿児島弁

(唱) 気細せ東京で心強よなつ

五客二席 印南 本作

声も無しマスク姿ん入学式

(唱) 大声も出せし間隔も空けつ

五客三席 紫南支部 二軒茶屋電停

友達と施設ち入学楽し日々

(唱) 俺汝言合て仲良暮らせつ

五客四席 清滝支部 鮫島爺児医

入学式その日いき直き友達しよ連れつ

(唱) 人見知ゆせじ親へ似たとじやる

五客五席 上町支部 吉野なでしこ

入学祝へ何が良かかち悩ん爺婆

(唱) 今時の子ん流行な疎し

秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

入学くしつ嬉しかったた小学校

入学祝小中大ち額が上がつ

入学くした小中高は無欠席

入学くしつ師や友人が良し再試無し

上町支部 吉野なでしこ

入学式親は涙目子供笑顔

伊敷支部 谷山五郎猫

爺も頑張つ高齢者大学き入学くしつ

入学時ん決意が揺るい五月病

印南 本作

入学祝制服やあ本にひつ消えつ

飛脚子一郎

飛脚子一郎

入学式き先生ん声も裏返つ

作句道場

今月の句には、狂句味（皮肉、諧謔、ユーモア、など）が足りない句が多かったような気がします。

読んでみて、「ああそつですな」と言っ、単純に説明や報告だけの句がありました。「朝起きて顔を洗つてご飯を食べた」式では狂句といえませんが、例えば、「ご飯がまずかった、急かせるのでこぼして怒られたとか。単なる説明や報告ではなくて、その行為の中にある人間のこころの動きなどを詠むのが狂句です。それと、十七音字の文芸だから「朝起きて」は、朝起きるのは当たり前だから不要です。

経験から、上五に兼題を持って来ると、どうしても説明句になりやすいようです。投句に「入学しつ卒業無かった友人しや哀れ」と言つ句がありました。「この句のように、上五に「入学しつ」と有つて、下五に「友人しや哀れ」とあり、「この句は、「入学」と「卒業」があり、どちらかと言つと「卒業」の方が強くなっています。

薩摩郷句募集

6号

題吟 「道(みつ)」

締切 令和3年5月7日(金)

7号

題吟 「ペット」

締切 令和3年6月4日(金)

選者 樋口 一風

漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあててくださいます。

応募先 千八九一・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会 鹿児島市医報 編集係

TEL 〇九九・二二六・三七三七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail: ihou@city.kagoshima.med.or.jp